

(適用範囲)

- 第1条** 当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。
- 2 当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じた時は、前項の規定にかかわらず、その特約を優先するものとします。

(宿泊契約の申込み)

第2条 当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出て頂きます。

- (1) 宿泊者名
 - (2) 宿泊日及び到着予定時刻
 - (3) 宿泊料金(原則として別表第1の基本宿泊料による。)
 - (4) その他等ホテルが必要と認める事項
- 2 宿泊客が、宿泊中に前項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとして処理します。

(宿泊契約の成立等)

第3条 宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。

- 2 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間(3日を超えるときは3日間)の基本宿泊料を限度として当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する日までに、お支払いいただきます。
- 3 申込金はまず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第18条の規定を適用する事態が生じた時は、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第12条の規定による料金の支払いの際に返還します。
- 4 第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払期日を指定する当たり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

(申込金の支払いを要しない特約)

第4条 前条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。

- 2 宿泊契約の申込みを承諾するに当たり、当ホテルが前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

(宿泊契約締結の拒否)

第5条 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

- (1) 宿泊の申込みが、この約款によらないとき。
- (2) 満室により客室の余裕がないとき。
- (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
- (4) 宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき。
- (5) 宿泊に関し合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
- (6) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
- (7) 香川県 条例第10条の規定する場合に該当するとき。

(宿泊客の契約解除権)

第6条 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。

- 2 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合(第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。)は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第4条第1項の特約に応じた場合にあつては、その特約に応じるに当たって、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。

(当ホテルの契約解除権)

第7条 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。

- (1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき。
- (2) 宿泊客が伝染病者であると明らかに認められるとき。
- (3) 宿泊に関し合理的な範囲を超える負担を求められるとき。
- (4) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき。
- (5) 香川県 条例第10条の規定する場合に該当するとき。
- (6) 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたづら、その他等ホテルが定める利用規則の禁止事項(火災予防上必要なものに限る。)に従わないとき。

当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

(宿泊の登録)

第8条 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。

- (1) 宿泊客の氏名、年齢、性別、住所及び職業
- (2) 外国人にあっては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日
- (3) 出発日及び出発予定時刻
- (4) その他当ホテルが必要と認める事項

尚、頂いた個人情報、ご利用履歴の把握やホテルでのサービス向上のための統計処理、ご希望のお客様に対するDM送付及びお問い合わせへの返信へ利用させていただき、第三者への提供は致しません。

2 宿泊客が第12条の料金の支払いを、旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを呈示していただきます。

(客室の使用時間)

第9条 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、午後3時から翌朝11時までとします。ただし、当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には、次に掲げる追加料金を申し受けます。

- (1) 超過1時間につき、1,320円
- (2) 午後2時以降は、室料金の全額

(利用規則の遵守)

第10条 宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めてホテル内に提示した利用規則に従っていただきます。

(営業時間)

第11条 当ホテルの主な施設等の営業時間は次のとおりとし、その他の施設等の詳しい営業時間は、備付けパンフレット、各所の掲示、客室内のサービスディレクター等でご案内いたします。

- (1) フロント・キャッシャー等サービス時間:

・門限 フルオープン ・フロントサービス フルオープン

- (2) 飲食等(施設)サービス時間

[海鮮茶屋 磯の匠] 昼 11:30AM~15:00PM(14:30PMオーダーストップ)

夜 17:00PM~22:30PM(22:00PMオーダーストップ)

[Cafe de fleur] 9:00AM~15:00PM

前項の時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせします。

(料金の支払い)

第12条 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳及びその算定方法は、別表第1に掲げるところによります。

2 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨又は当ホテルが認めた旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等これに代わり得る方法により、宿泊客の到着の際又は当ホテルが請求した時、フロントにおいて行っていただきます。

3 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

(当ホテルの責任)

第13条 当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行に当たり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。

2 当ホテルは、消防機関から適マークを受領しておりますが、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

(契約した客室の提供ができないときの取扱い)

第14条 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。

2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設のあっ旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

(寄託物当の取扱い)

第15条 5万円以上の価値を有するものはお預かり致しません。

2 宿泊客が、当ホテル内にお持込みになった物品又は現金並びに貴重品であってフロントにお預けにならなかったものについて、当ホテルの故意又は過失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類及び価額の明告のなかったものについては、5万円を限度として当ホテルはその損害を賠償します。

(宿泊客の手荷物又は携帯品の保管)

第16条 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡します。

2 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合において、その所有者からの申出があった場合、当ホテルは、その指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、生物を除く物は発見日を含め3ヶ月保管し、その後ホテルにて処分致します。

3 前2項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第1項の場合にあっては前条第1項の規定に、前項の場合にあっては同条第2項の規定に準ずるものとします。

(駐車場の責任)

第17条 宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、車輛のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車輛の管理責任で負うものではありません。ただし、駐車場の管理に当たり、当ホテルの故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに応じます。

(宿泊客の責任)

第18条 宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

別表第1 宿泊料金等の内訳(第2条第1項及び第12条第1項関係)(朝・夕食又は夕食を伴わない宿泊施設に適用)

		内 訳
宿泊客が 支払うべき 総額	宿泊料金	① 基本宿泊料(室料(又は室料+朝食料))
	追加料金	② 飲食料(又は追加飲食(朝食以外の飲食料))及びその他の利用料金 ③ サービス料(③×10%)
	税金	イ 消費税

備考1 基本宿泊料は、タリフに提示する料金によります。

2 子供料金は小学生未満に適用し、大人に準ずる食事と寝具を提供したときは大人料金と同料金をいただきます。

別表第2 違約金(第6条第2項関係)

契約申込 人 数	契約解除の通知を 受けた日	不 泊	当 日	前 日	9 日 前	20 日 前
		一般	14名まで	100%	80%	20%
団体	15名~99名まで	100%	80%	20%	10%	
	100名以上	100%	100%	80%	20%	10%

(注) %は、契約解除となった人数のご宿泊料金(消費税・サービス料込)に対する違約金の比率です。

利用規則

当ホテルをご利用くださるお客様は、ホテルの公共性とお客様の安全を維持するため、宿泊約款10条の規定に基づき下記の規則をお守りください。この規則をお守り頂けないときは、宿泊約款第7条の規定により、宿泊契約を解除させて頂くことがあります。

記

1. 客室内や廊下等で暖房用、炊事用の火及びプレス用のアイロン等をご使用にならないで下さい。
2. ベッドの中その他火災が発生しやすい場所で、喫煙をなさらないで下さい。
3. 客室に訪問客をお招きになったり、客室内の設備、物品などを使用させたりなさらないで下さい。
4. ホテル内に次のものをお持ち込みにならないで下さい。
 - (イ) 動物、鳥類
 - (ロ) 著しく悪臭を発するもの
 - (ハ) 発火又は引火しやすい火薬や揮発油類及び危険性のある薬品
 - (ニ) 許可証のない鉄砲、刀剣類
 - (ホ) 著しく多量の物品
5. ホテル内で、賭博、風紀を乱すような行為又は他のお客様に迷惑を及ぼすような行動はなさらないで下さい。
6. 客室でのご面会はお控え下さい。
7. ホテル内で他のお客様に広告物を配布するような行為をなさらないで下さい。
8. 館内の諸設備及び諸物品を、移動、加工、持ち出し、又は本来の使用目的以外の用途に使用なさらないで下さい。
9. 緊急事態又はやむを得ない事情のない限り、客用以外の施設にお入りにならないで下さい。
10. 廊下やロビーなどに所持品を放置なさらないで下さい。
11. ホテル以外の施設から飲食物の出前をお取りにならないで下さい。
12. ガウン、スリッパのままで、1階・朝食会場・ホテル外はご利用なさらないで下さい。
13. お預かり品の保管期限は、特にご指示のない限り、次のとおりとさせていただきます。
 - (イ) フロント及びクローゼット 6か月
 - (ロ) ランドリーにご依頼の洗濯物 2か月
14. ホテル内でのご購入物代、チケット代、タクシー代、郵送料等のお立て替えは、お断りさせていただきます。

チェックイン・タイム 午後15時～
チェックアウト・タイム ～午前11時

延長料金 1,320円(1時間延長)
*14時以降は1泊分頂戴いたします

* ホテル1階・朝食会場・癒しの里さらいへはガウン・スリッパでのご利用はご遠慮ください。

* 客室でのご面会はお控えいただくようお願い致します。



SAKAIDE GRAND HOTEL

(Scope of Application)

Article1 Contracts for Accommodation and related agreements to be entered into between this Hotel and the Guest to be accommodated shall be subject to Terms and Conditions. And any particulars not provided for here in shall be governed by laws and regulations and /or generally accepted practices.

- 2 In the case when the Hotel has entered into a special contract with the Guest insofar as such special contract does not violate laws and regulations and generally accepted practices, notwithstanding the preceding Paragraph, the special contract shall take precedence over the provisions of these Terms and Conditions.

(Application for Accommodation Contracts)

Article2 A guest who intends to make an application for an Accommodation Contract with the Hotel shall notify the Hotel of the following particulars:

- (1) Name of the Guest(s)
- (2) Date of accommodation and estimated time of arrival;
- (3) Accommodation Charges(based,in principle, on the Basic Accommodation Charges listed in the Attached Table No1.) and
- (4) Other particulars deemed necessary by the Hotel.

- 2 In the case when the Guest requests, during his stay, extension of the accommodation beyond the date in subparagraph (2) of the preceding Paragraph, it shall regarded as an application for a new Accomodation Contract at the time such request is made.

(Conclusion for Accommodation Contracts, etc.)

Article3 A Contract for Accommodation shall be deemed to have been concluded when the Hotel has duly accepted the application as stipulated in the preceding Article. However, the same shall not apply when it has been proved that the Hotel has not accepted the application.

- 2 When a Contract for Accommodation shall be deemed to have been concluded when the Hotel has duly accepted the application as stipulated in the preceding Article. However, the same shall not apply when it has been proved that the Hotel has not accepted the application.
- 3 The deposit shall be first used for the Total Accommodation Charges to be paid by the Guest, then secondly for the cancellation charges under article 6 and thirdly for the reparations under Article 18 as applocable, and the remainder, if any, shall be refunded at the time of the payment of the Accomodation Charges as stated in Article 12.
- 4 When the Guest has failed to pay the deposit by the date as stipulated in Paragraph 2, the Hotel shall treat the Accommodation Contract as invalid. However, the same shall apply only in the case where the Guest is thus informed by the period of the payment of the deposit is specified.

(Special Contracts Requiring No Accommodation Deposit)

Article4 Notwithstanding the provisions of Paragraph 2 of the preceding Article, the Hotel may enter into a special contract requiring the accommodation deposit after the Contract has been concluded as stipulated in the same Paragraph.

- 2 In the case when the Hotel has not requested payment of the deposit at the time application for an Accommodation Contract has been accepted, it shall be treated as that the Hotel has accepted a special contract prescribed in the preceding Paragraph.

(Refusal of accommodation Contracts)

Article5 The Hotel may not accept the conclusion of Accommodation Contract under any of the following cases:

- (1) When the application for accommodation does not conform with the provisions of these Terms and Conditions;
- (2) When the Hotel is fully booked and no room is available;
- (3) When the Guest seeking accommodation is deemed liable to conduct himself in a manner that will contravene the laws or act against the publicorder or good morals in regard to his accommodation

- (4) When the Guest seeking, accommodation can be detected as carrying a infectious disease.
- (5) When the Hotel is requested to assume an unreasonable burden in regard to his accommodation.
- (6) When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamities, disfunction of the facilities and/or other unavoidable causes;or
- (7) When the provisions of the Paragraph, Article of Kagawa, / Prefecture Ordinance are applicable.

(Right to Cancel Accommodation Contracts by the Guest)

Article6 The Guesst is entitled to cancel the Accommodation Contract by so notifying the Hotel.

In the case when the Guest has cancelled the Accommodation Contract by in whole or in part due to causes for which the Guest is liable(except in the case when the Hotel has requested the payment of the deposit during the specified. Period as prescribed in Paragraph 2 of Article 3 and the Guest has cancelled before payment), the Guest shall pay cancellation charges as listed in the Attached Table No.2. However, in the case when a special contract as prescribed in Paragraph 1of Article 4 has been concluded, the same shall apply only when the Guest is informed of the obligation of the payment of the cancellation charges in case of cancellation by the Guest.

(Right to Cancel Accommodation Contracts by the Hotel)

Article7 The Hotel may cancel the Accommodation Contract under any of the following cases;

- (1) When the Guest is deemed liable to conduct and/or have conducted himself in a manner that will contravene the laws or act against the public order or good morals in regard to his accommodation;
- (2) When the Guest can be clearly detected as carrying an infectious disease;
- (3) When the Hotel is requested to assume an unreasonable burden in regard to his accommodation;
- (4) When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamities and/or other causes of irresistible force;
- (5) When the provisions of Paragraph, Article of Kagawa Metropolitan/Prefectural Ordinance No.10 are applicable; or
- (6) When the Guest does not observe prohibited actions such as smoking in bed, mischief to the firefighting facilities and other prohibitions of the Use Regulations stipulated by the Hotel (restricted to particulars deemed necessary in order to avoid the causing of fires).

- 2 In the case when the Hotel shall not be entitled to charge the Guest for any of the services in the future during the contractual period which he has not received.

(Registration)

Article8 The Guest shall register the following particulars at the front desk of the Hotel on the day of accommodation.

- (1) Name, age, sex, address and occupation of the Guest(s);
- (2) Except Japanese, nationality, passport number, port and the date of entry in Japan;
- (3) Date and estimated time of departure; and
- (4) Other particulars deemed necessary by the Hotel.

The gotten personal information will not offer it to the thied party. We'll use them for the service improvement of the grasp and the Hotel of the history used. And, we'll use them to send the direct mail to customer and reply the inquiry.

- 2 In the case when the Guest intends to pay his Accommodation Charges prescribed in Article 12 by anymeans other than Japanese currency, such as traveler's cheques, coupons or credit cards, these credentials shall be shown in advance at time of the registration prescribed in the preceding Paragraph.

(Occupancy Hours of Guest Rooms)

Article9 The Guest is entitled to occupy the contracted guest room of the Hotel from 3p.m. to 11a.m. the next morning. However, in the case when the Guest is accommodated continuously, the Guest may occupy it all day long, except for the days of arrival and departure. The Hotel may, notwithstanding the provisions prescribed in the preceding Paragraph, permit the Guest to occupy the room beyond the time prescribed paragraph. In this case, extra charges shall be paid as follows:

(1) 11:00~14:00 ¥1,320/H

(2) After 14:00 full charge

(Observance of Use Regulations)

Article10 The Guest shall observe the Use Regulation established by the Hotel, which are posted within the premises of the Hotel.

(Business Hour)

Article11 The business hours of the main facilities, etc. of the Hotel are as follows, and those of other facilities, provided notices displayed in each place, service directories in guest rooms and others.

(1) Service hours of front desk, cashier's desk, etc.

(a) Closing time FULL OPEN

(b) Front service FULL OPEN

(2) Service hours (at facilities) for dining, drinking, etc.

(a) Breakfast 7:00AM~9:30AM

(b) "Iso no Syo" Lunch 11:30~15:00 (14:30LO) Dinner 17:00~22:30 (22:00LO)

(c) "Café de fleur" 9:00~15:00

Meals can not be served from 2pm-5pm. You can order only drinks.

The Business hours specified in the preceding Paragraph are subject to temporary changes due to unavoidable causes of the Hotel. In such a case, the Guest shall be informed by appropriate means.

(Payment of Accommodation Charges)

Article12 The breakdown and method of calculation of the Accommodation Charges, etc that the Guest shall pay is as listed in the Attached Table No.1

2 Accommodation Charges, etc as stated in the preceding Paragraph shall be paid with Japanese currency or by any means other than Japanese currency such as traveler's cheques, coupons or credit cards recognized by the Hotel at the front desk at the time of the departure of the Guest or upon request by the Hotel.

3 Accommodation Charges shall be paid even if Guest voluntarily does not utilize the accommodation facilities provided for him by the Hotel.

(Liabilities of the Hotel)

Article13 The Hotel shall compensate the Guest for the damage if the Hotel has caused such damage to the Guest in the fulfillment or the nonfulfillment of the Accommodation Contract and/or related agreements.

2 Even though the Hotel has received the "PASS MARK" (Certificate of excellence of Fire Prevention Standard issued by the fire station), furthermore, the Hotel is covered by the Hotel Liability Insurance in order to be covered by the Hotel Liability Insurance in order to deal with unexpected fire and/or other disasters.

(Handling When the Hotel is unable to provide Contracted Rooms)

Article14 The hotel shall, when unable to provide contracted rooms, arrange accommodation of the same standard elsewhere for the Guest insofar as practicable with the consent of the Guest.

2 When arrangement of other accommodation can not be made notwithstanding the provisions of the preceding Paragraph, the Hotel shall pay the Guest a compensation fee equivalent to the cancellation charges and the compensation fee shall be applied to the reparations. However, when the Hotel cannot provide accommodation due to causes for which the Hotel is not liable, the Hotel shall not compensate the Guest.

(Handling of Deposited Articles)

Article15 The Hotel shall not keep the Guest's belongings which are worth 50,000 yen and over.

2 The Hotel shall compensate the Guest for the damage when loss, breakage or other damage is caused, through intention or negligence on the part of the Hotel, to the goods, cash or valuables which are brought into the premises of the Hotel by the Guest but are not deposited at front desk. However, for articles of which the kind and value has not been reported in advance by the Guest, the Hotel shall compensate the Guest within the limits of 50,000 yen.

(Custody of Baggage and/or Belongings of the Guest)

Article16 When the baggage of the Guest is brought into the Hotel before his arrival, the Hotel shall be liable to keep it only in the case when such a request has been accepted by the Hotel. The baggage shall be handed over to the Guest at the front desk at the time of his check-in.

2 When the Guests’ baggage or belongings are found left after his check-out, and the owner offer, the Hotel shall ask him(the owner) the further instructions. When no instruction is given to the Hotel by the owner or when the ownership is not confirmed, the Hotel shall keep the articles except for perishables for 3 months including the day it is founded, and after this period, the Hotel shall dispose of it.

3 The Hotel’s liability in regard to the custody of the Guest’s baggage and belongings in the case of the preceding two Paragraphs shall be assumed in accordance with the provisions of Paragraph 1 of the case of Preceding Article in case of Paragraph 1, and with the provisions of Paragraph 2 of the same Article in the Paragraph 2.

(Liability in regard to Parking)

Article17 The Hotel shall not be liable for the custody of the vehicle of the Guest when the Guest utilizes the parking lot within the premises of the Hotel, as it shall be regarded that the Hotel simply offers the space for parking whether the key of the vehicle has been deposited to the Hotel or not. However, the Hotel shall compensate the Guest for the damage caused through intention or negligence on the part of the Hotel in regard to the management of the parking lot.

(Liability of the Guest)

Article18 The Guest shall compensate the Hotel for the damage caused through intention or negligence on the part of the Guest.

Attached table No.1.

Calculation method for Accommodation Charges, etc. for Hotels (for accommodation facilities which do not provide breakfast and dinner, or which do not provide dinner)

(Ref. Paragraph 1 of Article 2, Paragraph 2 of Article3 and Paragraph 1 of Article 12)

		Contents
Total Amount be paid by the Guest	Accommodation Charges	1. Basic Accommodation charge(or Room Charge + Breakfast) 2. Taxes: Consumption Tax
	Extra Charges	3. Meals & Drinks(or Extra Meals & Drinks(other than Breakfast)and Other Expenses 4. Service Charges(3 × 10%) 5. Taxes: Consumption Tax

Remark 1. The Basic accommodation Charge are displayed in Tariff.
2. A child’s charge applies to children attending elementary school of age (up to 12 years of age) and under, 70% of the adult charge shall be required when meals and bedding for children is provided.

Attached able No.2.

Cancellation Charge for Hotels(Ref.Paragraph 2 of Article6)

Contracted Number of Guests	Individual	Group	
		100 and more	
Date when Cancellation of Contract Notified	1 to 14	15 to 99	100 and more
No Show	100%	100%	100%
Accommodation Day	80%	80%	100%
1 Day Prior to Accommodation	20%	20%	80%
9 Days Prior to Accommodation		10%	20%
20 Days Prior to Accommodation			10%

Remark The percentage signifies the rate of cancellation charge to the Accommodation Charge that is cancelled inclusive of service and tax.

Use regulations

To maintain the character and service of this hotel as a licensed public facility and to ensure the overall safety of our Guests, the Management hereby requests that the Guests adhere to the following Regulations under Article 10 of the Terms and Conditions of the Accommodation Contract.

Guests are kindly requested to refrain from:

1. Using open fire for cooking and heating and ironing in your room or in the hallway;
2. Smoking in bed and other places liable to cause a fire;
3. Inviting visitors to your room and letting them use the fixtures and equipment of the room;
4. Bringing the following articles to the hotel:
 - (a) Animals and birds;
 - (b) Articles having an offensive odor,
 - (c) Ignitable or inflammable powder and oil, and dangerous chemicals,
 - (d) Illegal fire arms and swords,
 - (e) Any objects of a large quantity.
5. Gambling and acts of corruption and disturbance to other guests in the hotel;
6. Using your room and/or lobby as an office without prior consent of the Management;
7. Distributing advertising materials to other guests in the Hotel;
8. Removing, altering or taking out facilities other than guest rooms except in an emergency;
9. Entering the "Employee Only" facilities other than guests in the hotel
10. Leaving your belongings in the hallway or in the lobby;
11. Ordering meals or beverages from establishments outside of the hotel;
12. Leaving your room dressed in Yukata or slippers.
13. Unclaimed Guest belongings will be held in our custody for the following period unless otherwise specified
 - (a) Reception and Cloak Room 6months
 - (b) Laundry 2months
14. No payment will be made on behalf of the Guest for such expense as shopping at the Hotel, tickets, taxi fares, postage, or other similar charges.

Check-in	3:00PM
Check-out	11:00AM

Extension Charge	¥1,320/H (~2:00PM)
	Full charge (2:00PM~)

***Please refrain from using 1st floor, breakfast place and bath facility "SARAI" with Yukata and slippers on.**

***Please refrain from meeting visitors in the guest room.**



SAKAIDE GRAND HOTEL